

# 区民のページ

※人口は住民基本台帳による数（令和3年3月31日現在）



各区からのお知らせや  
魅力・取り組みなどを紹介します。



人口：295,538人 面積：450.70 km<sup>2</sup> ■北区役所 〒700-8544 北區大供一丁目1-1(市役所本庁舎および分庁舎内)

## 北区 130年の歴史～庭瀬駅～

●区役所の位置

岡山駅から山陽本線で西へ2駅目、市の西の玄関ともいべき場所に位置するのが庭瀬駅です。朝夕、通勤通学客でにぎわっており、1日の乗降客数は8000人余りにもなります。

この駅は、明治24(1891)年4月、山陽鉄道(現在のJR山陽本線)庭瀬駅として開業、明治39年12月に国鉄の駅となって現在に至ります。

現在の駅舎は昭和61年に建築されたもので、新築当時には岡山市優秀建築物に選定されました。駅構内には、五・一五事件で凶弾に倒れた犬養毅(木堂)も思索にふけたという特別待合室の柱、また旧駅舎の鬼

瓦などが展示されています。

駅の所在地は「平野」なのになぜ駅名が「庭瀬」駅かという、駅ができた当時、ここが吉備郡庭瀬村だったからです。ちょっとした駅名あるあるですね。

当初は北口しかなく、南側から駅に入るには踏切を渡る必要がありましたが、平成20年12月に南口と駐輪場が整備されたことで、より利用しやすい駅になりました。

令和3(2021)年の今年、庭瀬駅が開業されてから、ちょうど130年となる節目の年になります。

今後、駅前広場の整備も予定され

ており、さらなる発展が期待されています。



●お問い合わせ先  
吉備地域センター  
☎086-293-1111



人口：147,991人 面積：51.24 km<sup>2</sup> ■中区役所 〒703-8544 中区浜三丁目7-15

## 中区 希少な生きもの「アユモドキ」がすむ町 ～高島・旭竜地域～

●区役所の位置

アユモドキは、稲作水田にたくさんすんでいたドジョウ科の淡水魚です。1955年以降、病虫害の駆除や除草のために開発された農薬や、農業用水路の改修に使用されたコンクリート製材などの影響を受けて激減しました。

1977年「国の天然記念物」に指定され、現在、環境省のレッドリストで「絶滅危惧ⅠA類」にランク付けされています。



岡山淡水魚研究会では、1989年から賞田地域の休耕田を借り上げ、アユモドキなど希少種の自然環境下での保全活動を続けています。

また、賞田町内会は2000年に「淡水魚保護の町」を宣言し、密猟者や乱獲から淡水魚を守り自然豊かな町を目指すため、地域ぐるみで保護・見守り活動が行われています。

近年、地球規模で加速する温暖化、多発する異常気象など、環境の変動が続いています。この地域も都市化が進み、人口が増加し、水田が減少しています。変わりゆく環境の中で多様な生きものと共生できる未来を

目指し、私たちはどのような暮らし方をすればよいのか、考えてみる時期ではないでしょうか。



●お問い合わせ先  
中区役所農林水産振興課  
☎086-901-1623

■各区役所への電話は、市役所代表番号からおつながります。

市役所代表

☎086-803-1000



人口：94,446人 面積：160.53 km<sup>2</sup>

東区役所 〒704-8555 東区西大寺南一丁目2-4

かわらがまあと

## 東区

### 史跡万富東大寺瓦窯跡 ～岡山関わった国家プロジェクト～

東区瀬戸町万富には、奈良の東大寺再建に使用された瓦を焼いた窯跡があり、国の史跡に指定されています。今から800年ほど前、源平合戦によって国土は荒廃し、大仏で有名な奈良の東大寺も焼失しました。

その復興事業は、戦乱の終息と復興のシンボルで、当時最大級の国家



プロジェクトとして行われました。瀬戸町万富の窯では、大量の瓦が焼かれ、東大寺へと運ばれました。周辺には、東大寺再建という大事業を支える技術者や、技術力が存在していたのです。

5月から2カ月程度の予定で史跡地の発掘調査を行い、埋もれている窯跡などの正確な位置や、未知の建物跡などを明らかにします。その成果をもとに、窯跡群の様子を感じられるような史跡整備を行っていく予定です。発掘現場は、現地説明会を開いて公開する予定です。技術立国日本の原点を思いながら説明会に参

加されてはいかがでしょうか。



#### ●お問い合わせ先

教育委員会文化財課

☎086-803-1611



人口：168,800人 面積：127.48 km<sup>2</sup>

南区役所 〒702-8544 南区浦安南町 495-5

## 南区

### 県道金甲山線通行止め解除 ～災害復旧工事が完了しました～

金甲山山頂まで続く県道金甲山線は、平成30年7月豪雨により被災しました。3カ所に大きな土砂崩れが発生したことから全面通行止めとじていましたが、今年の3月末に全ての復旧工事が終わり、現在は通行できるようになっています。



▲復旧工事後の様子

金甲山は瀬戸内海国立公園内にあり、山頂にある展望地からは備讃瀬戸の島々や四国の五色台、屋島、四国山地を望むことができます。

以前はレストハウスもあり観光スポットとしてにぎわっていましたが、今はテレビ塔アンテナが林立している静かな場所となっています。

また、郡方面からは怒塚山経由で山頂に登ることができるハイキングコースがあり、「山の景色の良さを味わえる」と登山愛好家の人たちからも好評です。

新緑がまぶしいこの時期に、ワインディングロードのドライブ（もち

ろん安全運転で）やハイキングを楽しみ、山頂で風光明媚な瀬戸内海を眺めて気分をリフレッシュしてみたいかがでしょうか。



#### ●お問い合わせ先

南区役所地域整備課

☎086-902-3528